

～気象と防災の最前線を学ぶ～  
広島工業大学 公開シンポジウムを開催

学校法人鶴学園 広島工業大学（所在地：広島市佐伯区三宅 2-1-1）は、気象に関する公開シンポジウム「未来の空模様を読み解く ～気象と私たちの生活」を開催します。

#### ■目的

本シンポジウムでは、私たちの生活に密接に関わる気象の変化やその影響について、多角的な視点から理解を深めていきます。本学は、**自然災害のリスクが高い広島という土地に根ざし、気象や防災について真剣に考え**、研究を進めています。本シンポジウムでは、まず過去から現在、そして未来へと続く気象の変遷を俯瞰し、最新の気象予測技術や研究成果を交えながら、気象が私たちの生活にもたらす影響を探ります。

また、実生活に役立つ気象知識を提供し、日常における気象情報の活用法について学んでいただきます。さらに、講演後には「異常気象の今後と私たちの生活」をテーマにしたパネルディスカッションを開催し、異常気象がもたらす影響やその備え、そして私たちにできることについて議論を深めます。

#### ■概要

- 日時 2025年3月22日（土）13時00分～16時00分
- 場所 広島国際会議場 国際会議ホール「ヒマワリ」（定員 260名）
- プログラム **【第1部】**
  - ①気象に関わる多様な科学技術研究の歩み  
広島工業大学 地域防災減災教育研究推進センター センター長  
環境学部 地球環境学科 教授 田中 健路
  - ②防災・減災のための雲科学研究  
雲研究者・気象庁気象研究所台風・災害気象研究部第二研究室主任研究官 荒木 健太郎
  - ③大気・陸面・海洋の衛星観測について  
広島工業大学 環境学部 地球環境学科 准教授 小西 智久
  - ④メディアの天気予報をどう見るか  
株式会社ウェザーマップ 代表取締役社長／気象予報士 森 朗**【第2部】**

パネルディスカッション「異常気象の今後と私たちの生活」
- 主催 学校法人鶴学園 広島工業大学
- 後援 経済産業省中国経済産業局、広島県、広島県教育委員会、広島市、広島市教育委員会、中国・四国工学教育協会、公益財団法人ひろしま産業振興機構、広島商工会議所、公益財団法人中国地域創造研究センター、中国新聞社、日刊工業新聞社
- 取材について 取材をご希望の方は、3月21日（金）17時までに、以下の申込み先までご連絡をお願いいたします。

内容に関する各種お問合せ	TEL：082-921-4222（直通） 担当：研究・地域連携支援部 菅田	FAX：082-921-8963 E-mail：c-renkei@it-hiroshima.ac.jp
取材に関する各種お問合せ （取材の申し込み先）	TEL：082-921-3128（直通） 担当：広報部 石田	FAX：082-921-8946 E-mail：kouhou@tsuru-gakuen.ac.jp

# 未来の空模様を読み解く



～気象と私たちの生活～

高校生の参加も  
お待ちしております!

参加費  
無料

雲研究者 荒木氏、気象予報士 森氏 登壇!



雲研究者  
荒木 健太郎 氏



気象予報士  
森 朗 氏

開催日時

令和7年

3月22日(土)

13:00-16:00

場所

広島国際会議場 国際会議ホール「ヒマワリ」  
広島市中区中島町1-5

対象

一般市民  
先着 260名

申込方法

本学ホームページ  
から申込



## ((( プログラム )))

開会 学長挨拶

広島工業大学 学長 長坂 康史

第1部 講演 13:05～15:05

### 1 気象に関わる多様な科学技術研究の歩み

広島工業大学 地域防災減災教育研究推進センター センター長  
環境学部 地球環境学科 教授 田中 健路

### 2 防災・減災のための雲科学研究

雲研究者・気象庁気象研究所台風・災害気象研究部第二研究室  
主任研究官 荒木健太郎

### 3 大気・陸面・海洋の衛星観測について

広島工業大学 環境学部 地球環境学科 准教授 小西 智久

### 4 メディアの天気予報をどう見るか

株式会社ウェザーマップ 代表取締役社長 気象予報士 森 朗

休憩(10分)

第2部 パネルディスカッション 15:15～15:55

### 異常気象の今後と私たちの生活

コーディネータ：広島工業大学 環境学部 地球環境学科  
教授・副学長 小黒 剛成

アシスタント：広島工業大学 環境学部 地球環境学科 4年  
気象予報士・防災士 高橋 克昌

パネリスト：第1部の講演①②③④の講演者4名

閉会 挨拶

[主催] 学校法人 鶴学園 広島工業大学

[後援] 経済産業省中国経済産業局、広島県、広島県教育委員会、広島市、広島市教育委員会、中国・四国工学教育協会、公益財団法人ひろしま産業振興機構、  
広島商工会議所、公益財団法人中国地域創造研究センター、中国新聞社、日刊工業新聞社

学校法人 鶴学園



広島工業大学

研究・地域連携支援部

731-5193. 広島市佐伯区三宅2-1-1

Tel:082-921-4222 Fax:082-921-8963

https://www.it-hiroshima.ac.jp/event/symposium.html

# 連携で新しい未来をつくる 11学科3つの領域の学び

〈建築・建設〉〈情報〉〈生命・環境〉の3領域が  
有機的に連携し、分野の垣根を越えた学びが実現します。  
広島工業大学では、多角的な視点と  
深い専門性を融合し、未来を切り拓く力を育成。  
複雑な課題に挑むための広がり  
奥行きのある学びで、学生一人ひとりの  
可能性を最大限に引き出します。

## 建築・建設

家具・室内のデザインから、家・  
商業施設、都市のインフラまで、  
多様な建築・建設に関する学び  
に挑戦。



## 情報

情報技術を支えるツールや素  
材、ネットワークやシステム、ア  
プリの開発からその活用方法ま  
で、多彩な学びに挑戦。



## 生命・環境

持続可能な社会の実現に向け  
た、食、グリーンエネルギー、自  
然環境と人間の共生など、さま  
ざまな学びに挑戦。



### 学びの可能性を広げる 学科の枠を超えた連携活動

すでに始まっている、  
学科の枠を超えた取り組みを紹介。  
学生の学びも含め、今後もさまざまな  
連携活動に挑戦していきます。



情報  
工学科

× (旧)情報コミュニ  
ケーション学科

× 建築デザイン  
学科

× 地球環境  
学科

× (旧)生体医  
工学科

### デジタル技術を活用した避難所運営効率化に関する研究

IoT技術を活用して、災害の避難所での避難者の入退所管理や体調管理、支援物資の  
配給管理などを支援するシステムを開発。避難所の運営効率化を支えます。

## 学生の可能性と挑戦を引き出す 3学部11学科へ

変化の激しい社会の中で、ひとつの専門分野を極めるだけでは、新しい解決策を創造していくことは難しい。  
広島工業大学では、すべての学部学科の構成を見直すとともに、ボーダレスな学科の連携を通じて、未来のその先をつくる力を育てます。

### 工学部

#### 電子情報工学科

電子デバイスや回路などの電子技術と、  
医療分野への対応技術を学びます。

#### 電気システム工学科

今日の電力システムに加え、グリーンエネ  
ルギーを支える技術を学びます。

#### 機械情報工学科

Society5.0を支えるロボットやモビリ  
ティシステム、新資材について学びます。

#### 環境土木工学科

社会インフラの整備と、環境共生型社会  
の構築に必要な技術を学びます。

#### 建築工学科

高度に進化してきた建設技術を基盤とし  
て建築に携わる技術を学びます。

### 情報学部

#### 情報工学科

高度な情報技術のスキルを修得し、高度  
情報化社会に貢献できる技術を学びます。

#### 情報システム工学科

現代社会の情報インフラである、情報シ  
ステムを支える技術を学びます。

#### 情報マネジメント学科

データサイエンスを学び、それらを社会へ  
応用する技術を学びます。

### 環境学部

#### 建築デザイン学科

心を豊かにする居住環境を実現できる、  
建築デザインに関する技術を学びます。

#### 地球環境学科

地球や宇宙からの情報を利活用し、地球  
環境を維持する技術を学びます。

#### 食健康科学科

持続可能な社会のため、食や健康の諸課  
題解決に取り組む技術を学びます。